

12. 胆道がん

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○: 実施可/×: 実施不可) / 昨年の実績(あり/なし) ※平成25年1月1日~12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容			
					体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1 消化器外科	15	7	状況	○	○	○	○	胆道癌では、胆道内科や化学療法科、放射線科との連携のもとに根治性を保ちつつ、かつ侵襲の少ない治療を目指している。	ア http://www.osaka-med.ac.jp/deps/sur	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	あり					
2 化学療法センター	5	4	状況	×	○	○	○	患者さんの病態に応じた適切な治療を行います。	ア http://hospital.osaka-med.ac.jp/about/dept_list/departments/medicine/m04/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	あり	なし	なし					
3 消化器内科	4	3	状況	○	○	○	×	EJS-FHAを用いて迅速な診断・治療を行っています。	ア http://www.osaka-med.ac.jp/deps/in2/index.html	掲載なし	掲載なし	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	なし					
4			状況						ア http://			
			実績									
5			状況						ア http://			
			実績									

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 胆管がん、胆嚢がん 胆管がん、胆嚢がん、十二指腸乳頭部がん
------------------------------------	-------------------------------------